



**Lenovo System Updates
for Microsoft System Center
Configuration Manager
リリース情報**

バージョン 6.0



**Lenovo System Updates
for Microsoft System Center
Configuration Manager
リリース情報**

バージョン 6.0

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、9 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

版についての注意事項

本版は、Lenovo® System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager, v6.0、および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

© Copyright Lenovo 2014, 2015.

Portions © Copyright IBM Corporation 2014.

目次

本書について	v
規則および用語	v

情報リソース	vii
PDF ファイル	vii
World Wide Web リソース	viii

第 1 章 本リリースについて	1
本リリースでの新機能	1
試用ライセンス・サポート	1
プレミアム・フィーチャー	1
フリー (無料) フィーチャー	2

第 2 章 既知の制限	3
制限	3
アンインストールの確認ダイアログ・ボックスが、InstallShield の進行状況表示バーによって妨害される	3
試用ライセンスの有効期限切れが通知されない	3
SUAP バージョン 3.1 および 3.2 で更新を公開すると、WSUS サーバーで SUAP バージョン 2.0 が公開した更新が有効期限切れになる	3
System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新をダウンロードしようとする	4
System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新をダウンロードできない	4
ネットワークが不安定なために Lenovo UpdateXpress System Pack Installerが異常終了します	4
マシン・タイプは「All Updates (すべての更新)」のツリー表示の下にはリストされません	4

一部の更新を公開できないことがある	5
SUAP が更新を公開できない	5
MSCCM で更新が「Required (必須)」と表示される	5
一部の更新をインストールできない	5
デバイス・ドライバがインストールされたが、デバイス管理コンソールにリストされない	5
デバイス・ドライバが正常にインストールされたが、デバイス管理コンソールにおいてバージョンが更新されない	5
同じバージョンが既にインストールされている場合に更新が失敗することがある	6
一部の長いテキストでテキストが完全には表示されず、省略符号が挿入される	6
既知の問題および回避策	6
セットアップ・ウィザードが消える	6
カスタマイズした UXSP 更新が失敗することがある	7
アップグレードで System Updates Acquisition and Publishing Tool 2.6 フォルダが削除されません	7
UAC が有効になっていると System Updates のインストールが失敗する	7
インストールが失敗した後に一部の更新が MSCCM 管理対象クライアント上にアクティブのまま残る	7

特記事項	9
商標	10
重要事項	10

本書について

これらのリリース情報には、Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 の最新情報が記載されています。Notes®

System Updates Acquisition and Publishing Tool は、Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 のコア・コンポーネントです。System Updates Acquisition and Publishing Toolには、Lenovo Web サイトから更新を取得するか、またはローカル・コンピュータから更新をインポートしてから、それらの更新を Windows Server Update Services (WSUS) サーバーに公開するための機能が用意されています。

規則および用語

太字の「注」、「重要」、または「注意」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する特定の意味を持つ注意書きです。

注: この注記は、重要なヒント、ガイド、またはアドバイスを提供します。

重要: これらの 特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報またはアドバイスを提供します。

重要: また、これらの特記事項は、プログラム、デバイス、またはデータへの考えられる 損傷を示します。損傷が起これる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

下の表に、本書で使用されている一部の用語、頭字語、および省略語についての説明があります。

表 1. 頻繁に使用される用語と頭字語

用語/頭字語	定義
SCCM	Microsoft System Center Configuration Manager 2007
SSL	Secure Sockets Layer
SUAP	System Updates Acquisition and Publishing Tool
UXSP	UpdateXpress System Pack™
UXSPI	Lenovo UpdateXpress System Pack Installer
WSUS	Windows Server Update Services

情報リソース

Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 に関する追加情報は、製品文書や WWW で検索できます。

PDF ファイル

PDF 形式で用意されている資料を表示または印刷することができます。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示または印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。コピーを Adobe Reader Web サイトからダウンロードできます。

PDF ファイルの表示と印刷

Web サイトにある PDF ファイルは、すべて個別に表示または印刷が可能です。資料ごとの製品ページを見つけるには、リンク [Lenovo XClarity Integrator for Microsoft System Center](#) をクリックしてください。

以下のそれぞれの資料の最新バージョンが、製品ダウンロード・ページに用意されています。

- *Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 Release Notes*
- *Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 User's Guide*

PDF ファイルの保存

PDF ファイルを保存するには、以下の手順を実行します。

1. ブラウザーで PDF へのリンクを右クリックします。
2. 次のどちらかのタスクを実行します。

Web ブラウザー	Command (コマンド)
Internet Explorer の場合	「対象をファイルに保存」をクリックします。
Netscape Navigator または Mozilla の場合	「名前を付けてリンク先を保存」をクリックします。

3. PDF ファイルを保存するディレクトリーにナビゲートします。
4. 「Save (保存)」をクリックします。

World Wide Web リソース

以下の Web サイトには、System x[®]、BladeCenter[®] サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが用意されています。

Lenovo XClarity Integrator for Microsoft System Center Web サイト

この Web サイトには、Lenovo XClarity Integrator for Microsoft System Center および現在ダウンロード可能な製品の概要が用意されています。

Lenovo XClarity Integrator for Microsoft System Center

Lenovo Systems テクニカル・サポート・サイト

この Web サイトは、Lenovo のハードウェアおよびソフトウェアのサポートを見つける役に立ちます。

Lenovo Systems テクニカル・サポート

Lenovo XClarity ソリューションを使用したシステム管理

この Web サイトは、システム管理機能を提供するために System x M5 および M6 および Flex System に統合された Lenovo XClarity ソリューションの概要を示します。

Lenovo XClarity ソリューションでのシステム管理

Lenovo ServerProven[®] Web サイト

次の Web サイトは、System x、xSeries[®] サーバー、および BladeCenter ハードウェアとのハードウェア互換性の概要を示します。

- Lenovo ServerProven: ハードウェア、アプリケーション、およびミドルウェアの互換性
- Lenovo ServerProven: BladeCenter 製品の互換性

Microsoft System Center Configuration Manager 2007 Web サイト

この Web サイトは、Microsoft System Center Configuration Manager 2007 の概要と追加情報へのリンクを示します。

TechNet ライブラリー: Configuration Manager 2007

第 1 章 本リリースについて

このセクションのトピックには、現行リリースについての情報があります。

本リリースでの新機能

Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 には、以下のハードウェア・サポートが追加されています。

- Lenovo Flex System™ x240 Compute Node、7162、2588
- Lenovo Flex System x280、x480、x880 X6 Compute Node、7196 4258
- Lenovo System x3500 M5、5464
- Lenovo System x3550 M4、7914
- Lenovo System x3630 M4、7158
- Lenovo System x3650 M4、7915
- Lenovo System x3750 M4、8753
- Lenovo System x3850 X6/x3950 X6、6241

試用ライセンス・サポート

この製品を最初にインストールしたときに、製品ライセンスがアクティブになっていない場合は、試用ライセンスが自動的にアクティブになります。試用ライセンスがアクティブになると、90 日間の試用期間が始まります。試用期間中は、すべてのプレミアム機能が有効になっています。

重要: 試用ライセンスをアクティブにする前に、システム時刻が正しいことを最初に確認する必要があります。

試用期間の最後の 5 日間には、試用ライセンス・ソフトウェアによって、試用ライセンスの有効期限が切れることを示す通知が表示されます。この通知は、24 時間ごとに表示されます。試用ライセンスの有効期限が切れた後もプレミアム機能の使用を継続するには、製品ライセンスをアクティブにする必要があります。製品ライセンスをアクティブにした後、プレミアム機能を有効にするには、コンポーネントを手動で再起動します。

プレミアム・フィーチャー

プレミアム・フィーチャーを使用できるのは、Lenovo System Updates のインストーラーが Lenovo XClarity Integrator for Microsoft System Center, v6.0 以降に登録されている場合です。ラテン文字アクティベーション・ライセンスの購入については、Lenovo 担当員 または Lenovo ビジネス・パートナーにお問い合わせください。

詳しくは、『試用ライセンス・サポート』を参照してください。

ラテン文字以下の追加機能は有料であるため、管理対象エンドポイントごとに v3.1 以降のアクティベーション・ライセンスを購入する必要があります。

- Lenovoラテン文字 Web サイトで、サポート対象のマシン・タイプに対する最新の更新がないかを確認します。
- Lenovoラテン文字 Web サイトで入手できる更新について詳細情報（一般情報、インストール情報、プラットフォーム情報など）を取得します。
- Windows Server Update Servicesラテン文字 (WSUS) 更新について 詳細情報（一般情報や特定パッケージ化情報など）を取得します。
- ラテン文字「更新の比較レポートを生成」機能を使用して更新を CSV ファイルまたは TXT ファイルにエクスポートします。
- Lenovo System Updates ツールを使用してエンドポイントの更新デプロイメントのジャーナルをリモートで表示します。
- ラテン文字適用可能な場合は、更新をダウングレードとしてインストールします。ラテン文字同じ更新名で公開された更新をすべて有効期限切れにします。

フリー (無料) フィーチャー

Lenovo System Updates の本リリースは、バージョン 3.1 のフリー・フィーチャーおよび機能をすべて備えており、以下の新規および改善されたフリー・フィーチャーも組み込まれています。

OS タイプ「None」のサポート

一部の更新では、「Application Operating Systems (アプリケーションのオペレーティング・システム)」プロパティが「None」になっています。これは、OS に依存しないことを意味します。この種類の更新は、このリリースでサポートされるすべてのオペレーティング・システムに展開することができます。

新しい更新ファイル形式 UXZ の完全サポート

UXZ ファイルを使用して提供される OS に依存しないファームウェア更新をダウンロード、公開、デプロイできます。UXZ は従来の実行可能ファイル (EXE) ではありません。

新規ハードウェア・システムのサポート

本リリースを使用して、最新のハードウェア・システム用の更新をインストールできます。

前提条件および被前提条件の更新に関する情報が利用可能

一部の更新には、その更新の前提条件となっている更新や、逆に、その更新を前提条件としている更新がある場合があります。これらの関連する更新を、詳細ビューで表示できます。

詳しくは、「*Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 User's Guide*」を参照してください。

第 2 章 既知の制限

このセクションのトピックには、Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 に該当する制限、問題、および回避策に関する情報があります。

制限

Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 には、以下の制限があります。

アンインストールの確認ダイアログ・ボックスが、InstallShield の進行状況表示バーによって妨害される

システムのコントロール パネルから製品をアンインストールする場合、アンインストール処理の終了時に確認メッセージのダイアログ・ボックスが表示されます。ただし、インストール・プログラムの処理バーによって表示された確認メッセージがブロックされ、アンインストールを確認できません。これはバージョン 5.5 の System Updates Acquisition and Publishing Tool ツールの正常な動作です。

Action: 下にあるアンインストール・ダイアログ・ボックスをクリックしてアクティブにし、次に「OK (OK)」をクリックしてアンインストールを完了します。「Start (スタート)」メニューからアンインストール・ショートカット・オプションを使用して製品をアンインストールすることもできます。この方法では、確認メッセージのダイアログ・ボックスは妨害されません。

試用ライセンスの有効期限切れが通知されない

System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) 基本ページが開いていない状態で「view journal of update deployment (更新デプロイメントのジャーナルを表示)」機能を使用すると、試用期間の最後の 5 日間に試用ライセンスの有効期限切れに関する通知が表示されません。

Action: これはバージョン 4.5 の SUAP ツールの正常な動作です。操作は不要です。

SUAP バージョン 3.1 および 3.2 で更新を公開すると、WSUS サーバーで SUAP バージョン 2.0 が公開した更新が有効期限切れになる

System Updates Acquisition and Publishing Tool 3.1 および 3.2 を使用して更新を公開すると、Windows Server Update Services (WSUS) サーバーにおいて System Updates Acquisition and Publishing Tool バージョン 2.0 で公開された更新がすべて有効期限切れになります。

Action: System Updates Acquisition and Publishing Tool バージョン 3.1 および 3.2 の正常な動作です。操作は不要です。

System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新をダウンロードしようとする

ネットワークが使用可能でも使用不可でも、System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) がすべての更新を 1 つずつダウンロードしようとします。その後、更新ステータスが「Error (エラー)」と表示されます。

Action: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool の正常な動作です。操作は不要です。

System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新をダウンロードできない

ダウンロードに十分なスペースがないために、System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) が更新をダウンロードできません。ダウンロードに使用できるディスク・ドライブ・スペースが十分でない場合、「Failed to download updates due to not enough space for download (ダウンロードに十分なスペースがなかったために更新をダウンロードできませんでした)」と表示されます。これは SUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作です。

Action: SUAP 用の使用可能スペースを増やすか、SUAP リポジトリ・フォルダーを他のディスク・ドライブに変更してください。

ネットワークが不安定なために Lenovo UpdateXpress System Pack Installerが異常終了します。

System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) は Lenovo UpdateXpress System Pack Installer (UXSPI) バージョン 4.40 を使用して、Web サイトから更新を確認してダウンロードします。ネットワークが不安定な場合、UXSPI 4.40 が異常終了し、SUAP ツールは引き続き実行される場合があります。これは SUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作であり、UXSPI 4.40 の制限です。

Action: ネットワークが安定しているときにダウンロード・アクションの検査を実行するか、SUAP ツールを使用して UXSPI ソフトウェアをアップグレードしてください。

マシン・タイプは「All Updates (すべての更新)」のツリー表示の下にはリストされません。

リポジトリにあるマシン・タイプでも「All Updates (すべての更新)」のツリー表示の下にはリストされません。デフォルトでは、System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP)は、直近のプログラム終了時の「All Updates (すべての更新)」ツリー・ビューをナビゲーション・パネルに復元します。ただし、SUAP ツールがこの操作を完了するだけの十分な使用可能ディスク容量がない場合は、「All Updates (すべての更新)」ツリー・ビューが正しく表示されないことがあります。これは SUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作です。

Action: より多くのディスク・スペースを SUAP ツールに使用できるようにしてください。

一部の更新を公開できないことがある

一部の更新を公開できず、エラー・メッセージ「failed to create metadata file (メタデータ・ファイルを作成できませんでした)」が表示されることがあります。このエラーは、現行の更新でサポートされていないマシン・タイプに更新を公開しようとするると発生します。

Action: 更新用の XML ファイルを開き、そのマシン・タイプがサポート・リストに入っているかどうかを確認してください。

SUAP が更新を公開できない

ネットワークが使用不可または不安定になっている場合に、System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新を公開できません。これは SUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作です。

Action: ネットワークが修復されてから、更新を再度公開してみてください。

MSCCM で更新が「Required (必須)」と表示される

UXSPI が正常にデプロイされた後に、いずれかの更新がクライアント・システムにデプロイされていないと、この更新に対応する結果が Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) コンソール上で「Required (必須)」と表示されます。

Action: これは正常な動作です。更新がクライアント・システムにデプロイされれば、ステータスに正しい状態が表示されます。

一部の更新をインストールできない

一部の更新をクライアント・システムにインストールできないことがあります。この状況は、さまざまな理由で発生する可能性があります。

Action: 原因を調べるには、*Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0*の「Troubleshooting (トラブルシューティング)」セクションを参照してください。

デバイス・ドライバーがインストールされたが、デバイス管理コンソールにリストされない

System Updates Acquisition and Publishing Tool はデバイス・ドライバーが正常にインストールされたことを報告しましたが、それらのデバイス・ドライバーがターゲット・システム上のデバイス管理コンソールにリストされません。

Action: これはデバイス・ドライバーの制限です。ドライバーは、物理ハードウェアが先に取り付けられていなくてもインストールできます。

デバイス・ドライバーが正常にインストールされたが、デバイス管理コンソールにおいてバージョンが更新されない

System Updates Acquisition and Publishing Tool がデバイス・ドライバーが正常にインストールされたことをレポートしましたが、デバイス管理コンソールがレポートするバージョンが以前のバージョンです。

Action: これはデバイス・ドライバーの制限です。操作は不要です。デバイス・ドライバーは複数のオペレーティング・システムをサポートできますが、オペレーティング・システムによってドライバーの動作が異なる場合があります。

同じバージョンが既にインストールされている場合に更新が失敗することがある

同じバージョンが System Updates Acquisition and Publishing Tool ではなく異なるシステムを使用してクライアント・システムにインストールされている場合に、更新が失敗することがあります。クライアント・システム上の同一バージョンの更新は、Microsoft System Center Configuration Manager サーバーでは、「not required (不要)」と表示されます。

Action: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool の正常な動作です。操作は不要です。

一部の長いテキストでテキストが完全には表示されず、省略符号が挿入される

インストール処理中に、十分なスペースがないために一部の長いテキストが完全には表示されません。このようなテキストは右側の表示幅に最も近い語句までで切り捨てられ、テキストの末尾に省略符号が挿入されます。

Action: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool バージョン 3.2 の正常な動作です。操作は不要です。

既知の問題および回避策

Lenovo System Updates for Microsoft System Center Configuration Manager v6.0 には、以下の既知の問題および回避策が適用されます。

セットアップ・ウィザードが消える

「**Browse** (参照)」をクリックして、Microsoft .NET Framework Version 2.0 がインストールされた Windows 64 ビット・オペレーティング・システムにあるローカル・リポジトリ・フォルダーを選択すると、「Setup Wizard (セットアップ・ウィザード)」が消えます。

「Download Wizard (ダウンロード・ウィザード)」で「Update packages (更新パッケージ)」ページを選択します。更新照会アクションの完了前に「**Browse** (参照)」をクリックしてターゲット・フォルダーを選択すると、System Updates Acquisition and Publishing Toolが異常終了することがあります。この問題は、Windows 64 ビット・オペレーティング・システムのみで発生し、Microsoft .NET Framework Version 2.0 の問題が原因です。

Workaround: 次のホット・フィックスを使用して、この問題を解決してください。Microsoft Developer Network: `NullReferenceException` exception when you use `ShowDialog` method

カスタマイズした UXSP 更新が失敗することがある

個別の更新を削除することでカスタマイズした UpdateXpress System Pack (UXSP) 更新をクライアント・システムにデプロイする場合、クライアント・システムにインストールできないことがあります。

Workaround: 削除した個別の更新に関連する更新ノードを UXSP メタデータ・ファイルから削除してください。

アップグレードで System Updates Acquisition and Publishing Tool 2.6 フォルダーが削除されません。

Microsoft System Center Configuration Manager 2007 バージョン 2.6 からバージョン 3.1 にアップグレードする場合は、System Updates Acquisition and Publishing Tool 2.6 フォルダーはシステムから削除されません。このフォルダーには構成ファイルおよびログ・ファイルが含まれています。

Workaround: 2.6 フォルダーを手動で削除してください。

UAC が有効になっていると System Updates のインストールが失敗する

「**User Account Control** (ユーザー・アカウント制御)」(UAC) が有効になっていると、System Updates, version 3.1 のインストールが失敗します。

Workaround: System Updates バージョン 3.1 を正常にインストールするには、インストールに管理者アカウントを使用し、「**User Account Control** (ユーザー・アカウント制御)」(UAC) をオフに切り替える必要があります。

インストールが失敗した後に一部の更新が MSCCM 管理対象クライアント上にアクティブのまま残る

一部の更新がインストールに失敗したにもかかわらず、Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) 管理対象クライアント上にアクティブのまま残ることがあります。

Workaround: そのファイルを名前変更するか、残っているアクティブな更新を無視できます。

特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、または サービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の 製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が 禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

Lenovo、Lenovo ロゴ、Flex System™、System x®、および NeXtScale® System は、Lenovo の米国およびその他の国における商標です。

Intel および Intel Xeon は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Internet Explorer、Microsoft、および Windows は、Microsoft グループの商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

重要事項

プロセッサの速度とは、マイクロプロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハード・ディスクの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なります。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります。ユーザー・マニュアル またはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。



Printed in Japan